

質問者氏名	杉谷 伸夫	所属会派	明日の向日
<p>表 題</p> <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px 10px;">1</div> 京都アリーナ（仮称）計画の現状について市長の见解を伺う			
<p>趣 旨</p> <p>アリーナ整備の概要と、市民の疑問・懸念に対する京都府の対策、考えが示されましたが、このまま建設・開業すれば、市民生活への重大な悪影響は必至であると考えます。アリーナの誘致を進めた責任者としての市長の见解を伺います。</p>			
<p>事 項（質問・提案等）</p> <p>京都アリーナ整備事業とその生活環境へ影響に関するこれまでの京都府の説明は、向日市民の懸念に答える内容ではなく、大変残念です。</p> <p>●アクセス道路・周辺道路の交通渋滞</p> <p>大原野交差点の改良以外は、向日町停車場線を含め、新たにアリーナへのアクセス道路や歩道の改良を行う計画はありません。</p> <p>市長は、昨年3月には「福社会館前交差点と消防署前交差点、絶対にあそこを人が渡るようなことがないようにということは、きっちりと伝えていきたい。」「福社会館前の交差点は、かなり厳しい状況になると思いますので、それは改良及び歩行者のルートも含めまして、必ずやっていかなければならないなと思ってます。」と述べていましたが、全くそうなっていません。</p> <p>●緊急車両への影響・対策</p> <p>アリーナの目の前に消防署があり、交通渋滞による消防車・救急車が緊急出動できない事態への対策は未だ白紙です。</p> <p>●近隣住宅地への深刻な影響</p> <p>住宅の目の前に高さ33m、長さ120mの巨大な建物が建ちますが、どんな状態になるか住民にわかる資料も説明もありません。</p> <p>夜10時頃に1万人近い人たちがアリーナから出てきて、東向日駅や西向日駅に向かって、閑静な住宅街の中の生活道路を通して歩いてゆきます。静かな住環境が壊されるのは目に見えています。</p>			

一般質問通告書（~~総括質問~~・分割質問）

No. 2 / 5

質問者氏名	杉谷 伸夫	所属会派	明日の向日
表 題			
<div>1</div> 京都アリーナ（仮称）計画の現状について市長の見解を伺う			
事 項（質問・提案等）			
<p>その他多くの課題があります。個々の課題への見解は不要ですので、このまま建設・開業した場合、市民生活へ重大な悪影響があると考えますが、アリーナの誘致を進めた責任者として、市長の見解を伺います。</p>			

質問者氏名	杉谷 伸夫	所属会派	明日の向日
<p>表 題</p> <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px 10px; margin-right: 10px;">2</div> 小中学校の改築・長寿命化対策について			
<p>趣 旨</p> <p>昨年度からスタートした第2向陽小学校の改築事業をはじめ、小中学校個別計画に基づく学校施設の改築、長寿命化対策の取り組みの現状と今後の進め方について伺います。</p>			
<p>事 項（質問・提案等）</p> <p>向日市の小中学校施設の多くが築後40年以上経ち、老朽化の進行や機能低下に対する対策が求められる中で、適切な修繕・改築を行い財政負担の軽減を図ることを目的として、本市は令和2年に「小中学校個別計画」を策定しました。当初10年間は、第2向陽小学校と勝山中学校について改築に取り組み、その他の学校は長寿命化対策を行うこととしました（長寿命化とは、単に修理するだけでなく、施設の機能を現在求められる水準にまで引き上げ、築後80年まで活用できるようにすること）。そして昨年度より第2向陽小学校の改築事業がスタートしました。</p> <p>改築する学校施設は単なる建て替えでなく、新たな時代の要請に応えるとともに、将来を見据えた施設にすることが求められます。文科省は、令和4年に「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について（最終報告）」を公表し、一つの指針を示しました。第2向陽小学校の改築も、これを参考に学校関係者、地域関係者の意見を十分踏まえて行われるものと考えます。</p> <p>（1）第2向陽小学校改築事業について</p> <p>第2向陽小学校の改築事業は、昨年度に基本計画と基本設計に着手して1年以上が経ちますが、いまだ何の情報も伝わってきません。小中学校個別計画に基づき最初に改築が実施される第2向陽小学校は、今後のモデルになると考えますので、以下質問します。</p> <p>①基本計画と基本設計を、今年度中をメドに進めると聞いています。現在の進捗状況を説明してください。</p> <p>②どのような検討をしているのかを説明してください。また主な学校施設はどのような検討をしていますか。またその内容を、市民に公表して下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校舎・グラウンド・体育館・プール・留守家庭児童会等の主な施設の配置やそのあり方 ・普通教室、特別教室、図書室、職員室について 			

質問者氏名	杉谷 伸夫	所属会派	明日の向日
-------	-------	------	-------

表 題

2

小中学校の改築・長寿命化対策について

事 項（質問・提案等）

③基本計画に学校関係者・地域関係者などの意見を反映させることについて

学校は、児童生徒の学びの拠点であるだけでなく、防災避難をはじめ地域住民にとっても重要な財産です。学校づくりの検討に学校関係者・地域関係者が参加し、その意見が基本計画に反映されることが必要だと考えますが、いかがでしょうか。

④どんな改築を行うかを描いた基本計画案ができたなら公表し、広く市民の意見を聴くパブリックコメントを実施して頂きたいと考えますが、いかがでしょうか。

⑤事業費の見込みについて

建設物価高騰の中で、事業費の上昇が予想されます。近年の他都市の小学校改築の実績などから、第2向陽小学校では、どの程度の事業費が推定されるでしょうか。

⑥国の補助制度と向日市の実質負担について

小中学校の改築事業に対する国の補助制度と本市の実質負担について伺います。第2向陽小学校の場合は、どのように見込まれますか。

（2）第2向陽小学校以外の小中学校の改築・長寿命化対策の予定について

個別計画では、勝山中学校は改築を行い、その他の小中学校については、予防保全と長寿命化対策を進めることとしています。

①勝山中学校の改築の予定について伺います。

②長寿命化改修は、築45年までをメドに実施が必要とされていますが、余りに多くの施設があるので、とうてい間に合わないと思われます。その他の小中学校の長寿命化対策の予定について伺います。

質問者氏名	杉谷 伸夫	所属会派	明日の向日
<p>表 題</p> <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px 10px; margin-right: 10px;">3</div> <p>向日市マンション管理適正化推進計画について</p>			
<p>趣 旨</p> <p>去る８月２０日、向日市はマンション管理適正化推進計画を公表しました。計画策定に至った理由・経過と、計画の実行にむけた今後の取り組みについて伺います。</p>			
<p>事 項（質問・提案等）</p> <p>今年３月、私は一般質問で「マンション管理適正化推進計画を策定し、マンション管理計画認定制度を導入すること」を求めたことに対し「実施する予定はないが、将来的には検討してゆきたい」との答弁でした。ところが８月２０日に、向日市はマンション管理適正化推進計画を公表しました。</p> <p>（１）分譲マンションの適正な管理は、所有者だけの問題ではなく地域の課題であり、その支援が、向日市行政の仕事であることが確認されたものとして歓迎しますが、マンション管理適正化推進計画を急いで策定するに至った理由と検討経過について説明してください。</p> <p>（２）計画を実行するための具体的施策について、今後どのようにお考えでしょうか。当面、まず以下のようなことが必要だと考えますが、取り組みの予定を伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> a. マンション管理計画認定制度についての周知 様々なメリット b. マンション管理組合へのアンケートによる実態調査と課題の抽出 c. マンション管理計画認定制度の運用開始の公表と周知 申請・認定の手続きの詳細 d. 相談窓口の設置、マンション管理士の派遣など、マンション管理組合や住民への支援 			